

第4回噴火湾ホタテガイ情報(2015年) 発行日:平成27年6月18日

発行:函館水産試験場, 栽培水産試験場, 釧路水産試験場 協力:胆振, 渡島北部, 渡島地区水産技術普及指導所

依然ホタテラーバが多数出現!

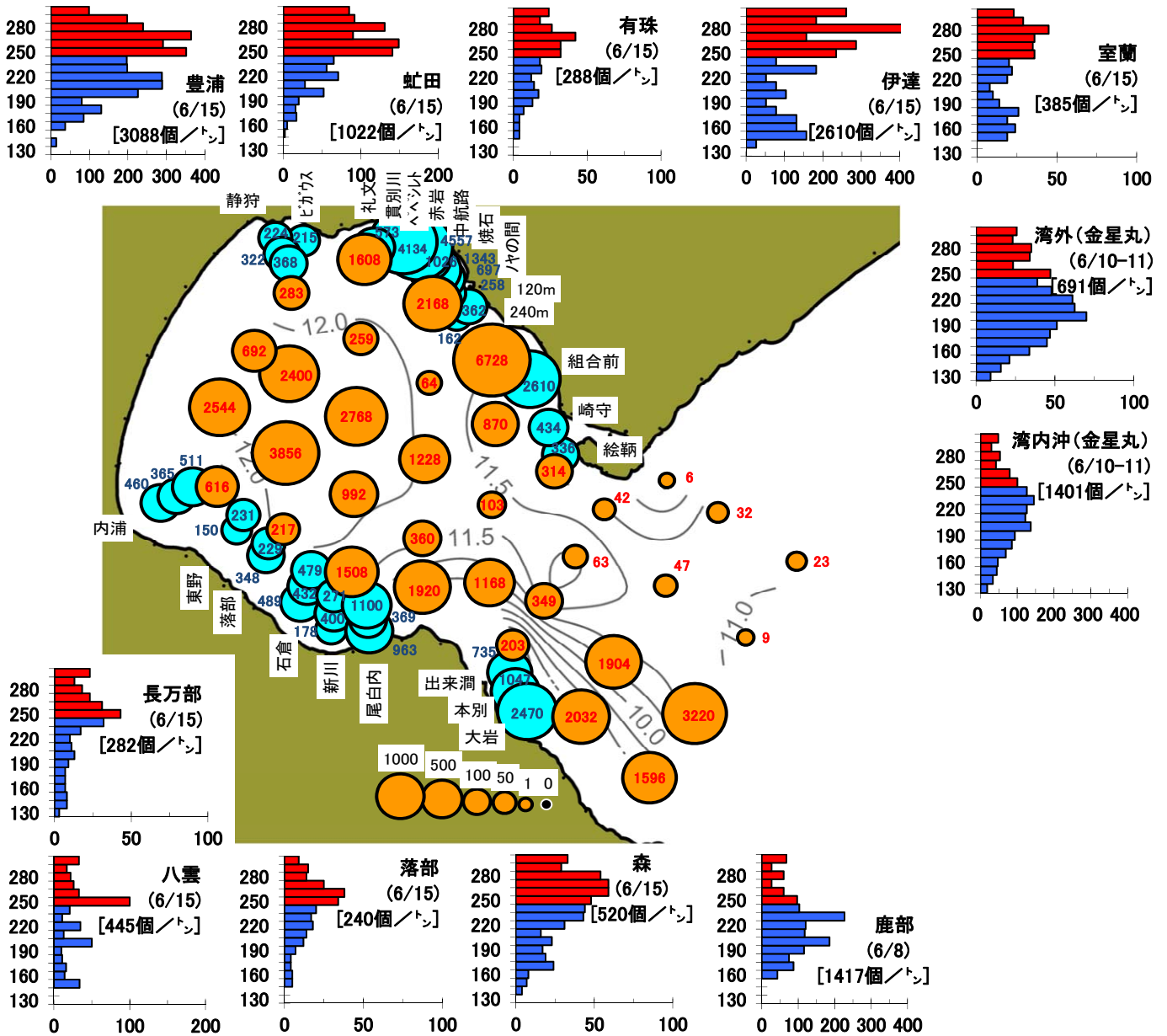


図1 ホタテガイ浮遊幼生出現数(○印, 個体数/トン), 10m 深水温(灰色線)の水平分布と各地点における浮遊幼生の殻長組成(縦軸: 殻長(μm), 横軸: 個体数)。図中オレンジの丸は金星丸, 水色のそれは各地区水産技術普及指導所による調査結果。金星丸の調査は2015年6月10~11日に実施。

【概要】

2015年6月10~11日にかけて、噴火湾内外の海域においてホタテ浮遊幼生分布調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。ホタテ浮遊幼生は、前回同様、噴火湾のほぼ全域に多数出現しており、一部は湾外へ流出しています(図1)。湾外においては、渡島側で浮遊幼生の高密度域がみられます。

前回の調査では、付着盛期は5月末から6月初めと推察されましたが、今回の調査から後続群が多数出現しており、各地区では既に数千個/袋の付着が確認されておりますが、今後も付着が見込まれます。

(連絡先:函館水産試験場 西田・吉田・金森・渡野邊 TEL: 0138-83-2893)

この情報は函館水試のホームページからご覧いただけます。

<http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/hakodate/index.html>